

「ボーダレスな危機連鎖時代の社会とガバナンス」研究会

エルドアン体制とは何か：トルコ長期政権の力学

トルコのエルドアン政権はなぜ過去20年以上もの間、選挙に勝ち続け政権を維持できたのか。本報告では、世論調査などのデータやエルドアンの言説を分析することにより、その答えが引力政治にあることを示す。これは、後光力、庇護力、言説力という三つの力により国民を引き寄せる政治である。ただし、このような政権維持の力学は、制度が機能している限りにおいて成り立つ。制度が恣意に取って代わられると、強権を用いても無力政治に陥ることになる。強権による政権維持が難しいことは、最近のエルドアン政権の衰退過程から説明する。

2024年5月10日(金)

16：00～17：30

ZOOMによるオンライン研究会

- **報告者** 間 寧氏 アジア経済研究所 主任研究員
- **コメント** 青山 弘之氏 東京外国語大学 教授
- **司会** 池田 和希氏 東京外国語大学 特別研究員

